

東日本大震災と 国際的人道支援システム



2011年4月
特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム
木山啓子

■事務局
〒100-0004
東京都千代田区大手町1-6-1
大手町ビル2階206号
TEL. 03-5223-8891
http://www.japanplatform.org/



目的 : 日本のNGO、政府機関、企業、メディア及び研究機関等が有している人材、資金及び知識や経験を互いに活用することにより、国内外で起こる自然災害や、紛争地域及び途上国における援助活動を積極的にを行い、国際社会の一員として平和な社会づくりに貢献すること。

設立 : 2000年8月10日

機能 : それぞれに異なった存立基盤に立つ個人や団体が、近未来に起こりうる紛争や自然災害に対して、より効果的な人道支援を展開するために協力し合う、開かれた「場」を提供する。

参加団体 : 33団体(NGO)

事業実績 : 45プログラム、約138億円(2011年2月末)

展開実績 : モンゴル、タイ、インドネシア、インド、パキスタン、スリランカ、アフガニスタン、イラン、イラク、ヨルダン、リベリア、スーダン、ザンビア、レバノン、東ティモール、ソロモン諸島、シリア、日本(新潟、東北地方太平洋沖)、ペルー、ネパール、バングラデシュ、スワジランド、レソト、ミャンマー、ケニア、シエラレオネ、中国、ガザ自治区、ジンバブエ、イスラエル、フィリピン、ハイチ、チリ、ベトナム、ブラジル

計35カ国・地域

支援の流れ



ジャパン・プラットフォームNGOユニット(加盟33団体)



(AAR) 特定非営利活動法人 難民を助ける会	(JOF) 特定非営利活動法人 日本チェルノブイリ連帯基金
(ADRA) 特定非営利活動法人 ADRA Japan	(JEN) 特定非営利活動法人 ジェン
(BAJ) 特定非営利活動法人 ブリッジエーシアジャパン	(JRA) 特定非営利活動法人 日本レスキュー協会
(BHN) 特定非営利活動法人 BHNテレコム支援協議会	(JROCS) 日本赤十字社
(CARE) 公益財団法人 ケア・インターナショナル ジャパン	(KcK) 特定非営利活動法人 国境なき子どもたち
(COP) 特定非営利活動法人 ハレスチナ子どものキャンペーン	(NGOO) 社団法人 日本国際民間協力会
(CF) 公益社団法人 Clivio Force	(PARCIC) 特定非営利活動法人 パルシック
(E-WJ) 特定非営利活動法人 環境なき技師団	(PB) 特定非営利活動法人 ピースビルダーズ
(GNJP) 特定非営利活動法人 グッドネーパーズ・ジャパン	(PEN) 特定非営利活動法人 平和賞前NGOaひろしま
(HAMA) 特定非営利活動法人 ハビタット・フォー・ヒューマニティ・ジャパン	(PLAN) 公益財団法人プラン・ジャパン
(HIDA) 特定非営利活動法人 ホープ・インターナショナル開発機構	(PWJ) 特定非営利活動法人 ピースウィンズ・ジャパン
(HiMA) 特定非営利活動法人 災害人道医療支援会	(SOJ) 社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
(ICA) 特定非営利活動法人 ICA文化事業協会	(SEEDS) 特定非営利活動法人 SEEDS Asia
(JADE) 特定非営利活動法人 JADE-緊急開発支援機構	(SNS) 特定非営利活動法人 SNS国際紛争支援センター
(JAFS) 社団法人 アジア協会アジア友の会	(SVA) 社団法人 シャンティ国際ボランティア会
(JAR) 特定非営利活動法人 難民支援協会	(WVJ) 特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
(JCCP) 特定非営利活動法人 日本紛争予防センター	

()内は略称

東北地方太平洋沖地震被災者支援(初動対応事業展開)



2011年4月25日
ジャパン・プラットフォーム事務局



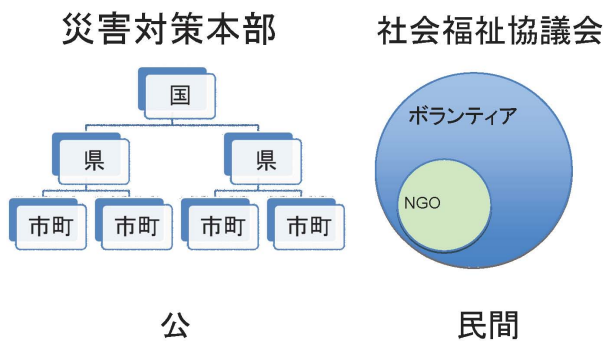
国際人道支援の現場では...

- 発災
- 即座に支援開始
- 情報収集＋調整会議＋現地政府との調整
- 状況調査＋支援のシステム化
- 調整進行＋支援システム安定
- 復興計画＋支援の継続
- 復興計画実施＋支援の継続

緊急支援の最低基準、目安

- スフィアスタンダード
- UNHCRスタンダード
 - 食糧
 - 居住空間
 - 水
 - 衛生
 - 教育
 - 心のケアなど

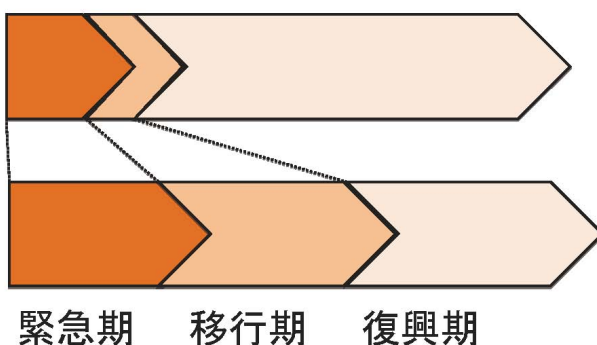
災害時対応



災害後の復興

- 緊急期
 - 命を守る
 - 避難所、配給・配布、インフラ復旧
- 移行期
 - 暮らしを取り戻す
 - 仮設住宅、援助とともに生計回復
- 復興期
 - 自立したコミュニティを取り戻す
 - 各戸再建、産業復興、生計回復

復興の進み方



遅さの理由

- 災害規模の大きさ
- 調整

海外の現場での調整

- 分野・地域を分け、分担
- 全ての資源を駆使

復興計画

- 現地の文化の尊重
- 持続可能性の確保
- モノだけでなく全人格を支える
- 外部の新しい視点を提供
- 民間の資源をフル活用